

豊見城道路全線開通により
交通量が昨年度比で5割増加
(国道331号現道部の交通がバイパスへ転換)

- ・ 県内直轄国道と沖縄自動車道の通常期の3日間、交通量調査を行いましたので報告します。
平成18年10月17日(火)～10月19日(木)の平均日交通量と、平成19年10月30日(火)～11月1日(木)の平均日交通量で比較しました。

<恩納村～宜野座村の北部、別添A断面において>

- ・ 昨年と比べ国道58号は9%減少、国道329号と沖縄自動車道でほぼ横ばいであり、A断面合計で5%減少しています。

<宜野湾市～中城村、別添B断面において>

- ・ 昨年と比べ国道58号宜野湾BP、国道329号、沖縄自動車道、B断面合計でほぼ横ばいです。

<豊見城市、別添C断面において>

- ・ 国道331号現道部の交通量が昨年と比べ8%減少、豊見城道路が48%増加しており、C断面交通量としては16%増加しています。

<その他>

- ・ 高速道路のETC利用率は、今年10月の平均利用率が35.7%と、昨年10月(28.5%)と比べ約7%UPしています。

【考察】

- ・ 平成19年3月に沖縄西海岸道路豊見城道路が全線開通したことで、国道331号現道及び周辺の市道を通行していた交通量が、豊見城道路へ転換されたと考察される。

平成19年11月16日

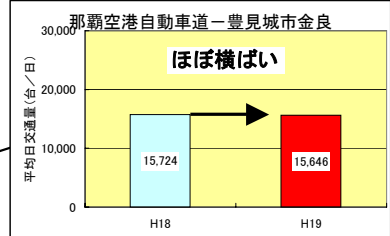
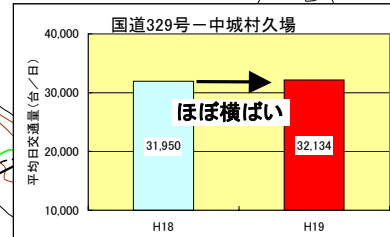
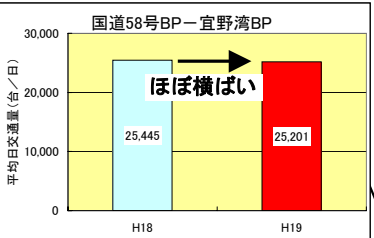
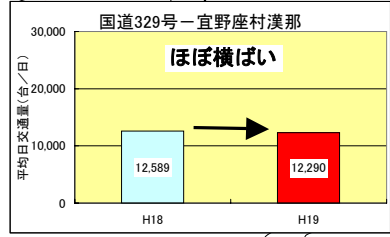
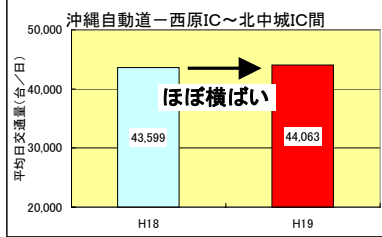
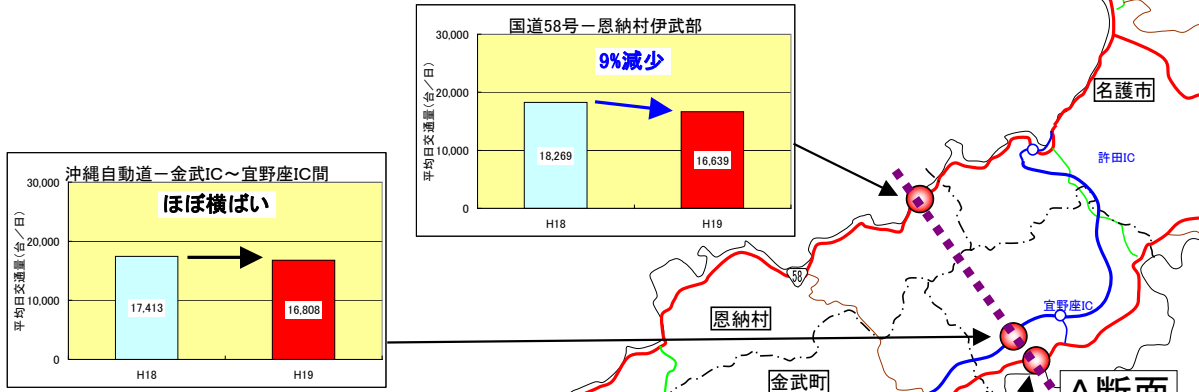
問い合わせ先：沖縄総合事務局開発建設部道路建設課

課長 金城 博
道路計画調整官 高良 哲治

電話 098-866-0091 (直通)

平日交通量について

(対前年度交通量との比較)



各断面の合計交通量の増減

- A断面合計交通量: 前年度比 **5%減少**
- B断面合計交通量: 前年度比 **ほぼ横ばい**
- C断面合計交通量: 前年度比 **16%増加**

沖縄西海岸道路
豊見城道路
(瀬長~西崎)
H19.3全線暫定供用

